

## 屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

【記入例】

事業の概要		食品加工業			
貯蔵する危険物の概要		引火点	75 °C	貯蔵温度	35 °C
基礎、据付方法の概要		鉄筋コンクリート造りの基礎にアンカーボルトで固定			
タンクの構造、設備	形状	縦型円筒型	常圧	・ 加圧 ( kPa)	
	寸法	直径 2,000 mm 高さ 1,500 mm	容量	4,250 ℓ	
	材質、板厚	SS400 底板 4.5 mm 側板 4.0 mm 天板 3.2 mm			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
		無弁通気管	1	40 mm kPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
		(圧力タンクの場合記入)		kPa	
液量表示装置	フロート式液面計	引火防止装置	有 ・ 無		
不活性気体の封入設備		タンク保温材の概要			
注入口の位置	別添図面の位置	注入口付近の接地電極	有 ・ 無		
防油堤	構造	容量	排水設備		
	鉄筋コンクリート造	5,000ℓ	ためます、水抜き弁、油分離槽		
ポンプ設備の概要	防油堤外側の屋外のコンクリート基礎上に設置し、周囲に高さ15cmの囲いを設ける。安全増防爆型電動機、ギヤーポンプ(10ℓ/min)				
避雷設備	タンク接地(第1種接地)をもって避雷針に替える。				
配管	SGP (送油管〇〇A 注入管〇〇A)				
消火設備	第4種消火設備1個 第5種消火設備1個	タンクの加熱設備			
工事請負者住所氏名	〇〇市〇〇町〇〇〇番地 〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇 電話 0000(00)0000				

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。